

シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
数 学	数学C	3	3	理系NP	11・12組

教科書		副教材	NEW GLOBAL TOP 数学 I A II BC (東京書籍)

科目の目標	<p>国公立2次試験対策「数学 I A II BC演習」を行う。</p> <p>共通テストに対応できる力を身につける。</p> <p>問題解決までの過程を自身の力で論述できるようにする。</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

科目の概要	<p>既習内容についての理解を深め、「知識の習得」と「技能の習熟」を図り、事象を数学的に考察し表現する</p> <p>能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。入試問題演習を通して、国公立大学に</p> <p>合格できるだけの応用力・記述力を養う。</p>
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	<p>① 知力・学力</p> <p>② 課題対応力</p>	<p>① 知力・学力</p> <p>③ 論理的思考力</p> <p>④ 原因分析力</p> <p>⑥ 受信・発信力</p>	<p>② 課題対応力</p> <p>⑧ 行動力</p> <p>⑨ 自己管理能力</p>
観 点 の 評 価	<p>数学 I A II BC既習内容についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。</p>	<p>数学 I A II BC既習内容についての基本的な概念や原理・法則を応用問題解決に活かし、その解決までの過程をきちんと論述する力を身につけるようにする。</p>	<p>数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の課程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
評 価 の 方 法	<p>定期試験の設問で評価することを基本とし、状況に応じて小テスト等でも評価する。</p>	<p>定期試験の設問で評価することを基本とし、状況に応じて小テスト等でも評価する。</p>	<p>提出物（課題）や授業態度等で評価する。</p>

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	«入試問題演習» 数学ⅠAを中心に扱う。 【1学期 中間試験】 5月20日～23日	・入試問題に直結する問題パターン、出題傾向を理解する。 ・自ら考える力を身につけ、解答を確実に記述する力を身につける。 ・共通テストおよび大学入試問題に対応できる力を身につける。
	«入試問題演習» 数学Ⅱを中心に扱う。 【1学期 期末試験】 7月1日～5日	・入試問題に直結する問題パターン、出題傾向を理解する。 ・自ら考える力を身につけ、解答を確実に記述する力を身につける。 ・共通テストおよび大学入試問題に対応できる力を身につける。
2 学 期	«入試問題演習» 数学Bを中心に扱う。 【2学期 中間試験】 10月15日～18日	・入試問題に直結する問題パターン、出題傾向を理解する。 ・自ら考える力を身につけ、解答を確実に記述する力を身につける。 ・共通テストおよび大学入試問題に対応できる力を身につける。
	«入試問題演習» 数学Cを中心に扱う。 共通テスト対策を実施する。 【2学期 期末試験】 12月2日～6日	・入試問題に直結する問題パターン、出題傾向を理解する。 ・自ら考える力を身につけ、解答を確実に記述する力を身につける。 ・共通テストおよび大学入試問題に対応できる力を身につける。
3 学 期	«特別編成授業» 【3学期 学年末試験】 3月4日～8日	・国公立個別試験に対応できる力を身につける。